

これは
DV被害者の
魂の叫び

五月の雨

Mayday
Rain

家庭内で起こる静かな暴力。
第三者に透明化される被害。
そして離婚後も続く支配。
それは、まるで“見えない鎖”のように親子を追い詰めていく。
果たしてこの鎖を断ち切る方法はあるのか。

離婚後共同親権導入後の未来をドラマで再現、そして実際に離婚後に起きている凄惨な事件、DV被害当事者声、弁護士への取材から離婚後共同親権の問題点を読み解いていく。



2026年 6月7日(日)

14:45 ~ 15:30 映画上映

15:40 ~ 16:30 寸劇と解説

申込不要

参加無料

定員100人 (定員以上のご来場があった場合はお断りすることがあります)

2026年4月に離婚後の共同親権の選択が可能になりました。キャブネスでは、「共同親権」についてみなさんと一緒に考える時間を持ちたいと思い、この映画上映と寸劇・解説の企画をいたしました。答えは一つではありません。子どもの笑顔と未来を守るために、わたしたちはこの事について正しく知り、まっすぐに向き合い、考えていく必要があると思います。

キラリエ草津市民総合交流センター 502・503会議室

主催: NPO法人子どもの虐待防止ネットワーク・しが(通称キャブネス)

共催: 滋賀弁護士会子どもの権利委員会(予定)

後援: 滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市(それぞれ申請中)

問い合わせ: capnes@nifty.com

